

日本鐵鋼協會記事

理事會 昭和 5 年 7 月 9 日(水)午後 5 時開會、出席者 俵國一君 河村驍君 種子田右八郎君 渡邊三郎君 松下長久君 今泉嘉一郎君 香村小録君 服部漸君 委員川上義弘君 室井嘉次馬君 協議事項 1、規格統一調査會より照會に關する件 2、海防義會顧問に本會々長俵博士推薦に關する件 3、製鐵業參考資料(六月調査)鋼山局編纂を本會より出版刊行に關する件 4、日本動力協會より照會に關する件、5、本會第五回講演大會準備に關する件 6、第四回研究部會準備に關する件 7、入退會者承認 8、會計報告並其他會務に關する諸件 午後 8 時 30 分閉會す。

服部資金委員會 開會 昭和 5 年 7 月 9 日(水)午後 4 時 場所 日本鐵鋼協會事務所
出席者 (五十音順) 今泉嘉一郎君 河村驍君 片山謹一郎君 香村小録君 島岡亮太郎君 俵國一君 種子田右八郎君 服部漸君 松下長久君 渡邊三郎君 川上義弘君 室井嘉治馬君

議 題

- 1、服部漸博士記念資金取扱規則案(別項の如く決議す)
- 2、服部漸博士記念資金受拂計算表。
- 3、來る九月日本鐵鋼協會評議員會に提出の事。
- 4、服部博士胸像受授 俵委員長全員を代表し贈呈の辭を述べられ、服部博士の受領の挨拶あり 全員拍手裡に了したり。

日本鐵鋼協會服部博士記念資金取扱規則

第一條 本會は本規則の定むる處に依り服部博士記念資金寄附者の申出に係る左の指定條件を実施するものとす

- 一、本記念資金は服部博士の名に於て左記條件を以て日本鐵鋼協會に之を寄附する事
- 二、本記念資金の一部(千圓以内)を以て服部博士の胸像を作成し之を贈呈する事
- 三、本記念資金の保管は日本鐵鋼協會に於て確實なる信託會社に現金又は帝國公債を以て信託する事
- 四、本記念資金の用途及其決定は左の方法による。
 - 一、鐵鋼に關する學術並に技術の發達上に貢獻し特に推獎に値するものに對する表彰並に其他鐵鋼に關する調査研究資金に充當する事
 - 二、前項の表彰に關する調査は毎年一回以上之を行ふ事
 - 三、右の表彰並に調査研究資金の支出に就ては日本鐵鋼協會の選出したる委員(委員中に官立製鐵所員を加ふる事)協議の上之を決定すること。

五、本記念資金は夫れより生ずる利息のみを使用するものとす。

六、日本鐵鋼協會は毎年一回本記念資金の收支計算をなし之を日本鐵鋼協會々誌に掲載報告する事

第二條 第一條の條件中第四項の三に該當する記念資金委員は本會理事並に理事會の推選にかゝるものにして委員總數は二十五名以内とし其任期は二ケ年とす、但し連續重任を妨げざるものとす

第三條 前條の委員は記念資金委員會を組織す。

第四條 記念資金委員會の事務を處理する爲め左の役員を置く。

委員長 一名 幹事 四名

第五條 委員長には日本鐵鋼協會長、幹事には理事長之に當るものとす。

第六條 記念資金利子を以て左の事業を行ふ。

一、服部賞金の授與 二、服部賞牌の授與 三、鐵鋼に関する調査、研究資金の補助並に參考資料の調製配布。

第七條 服部賞金は鐵鋼に関する有益なる論文を發表し又は實地化業上技術の改良及發達に貢獻したる者に授與す可きものとす。

第八條 服部賞牌は鐵鋼に関する學術上及技術上の進歩の發達に貢獻したるものに授與す可きものとす。

第九條 服部賞金及賞牌は毎年本會通常總會に於て之を授與するものとす。

第十條 記念資金委員にして服部賞金又は服部賞牌授與候補者の推薦をなさんとするときは其理由を附して記念資金委員會に之を提議すべし。

第十一條 記念資金委員會は豫め候補者の資格を審査し之を全委員に通知して其投票を求め受領者を選定するものとす。

第十二條 前條の議決に関する投票は無記名とし有効投票總數の四分の三以上の賛成ある事を要す。

第十三條 第六條第三項の實施は記念資金委員會の承認を経るを要す。

但し其支出は第六條第一、第二、項の實施以外餘裕ある場合に限る。

第十四條 毎年一回本記念資金の收支計算をなし之を本會の特別會計として總會に報告し日本鐵鋼協會誌「鐵と鋼」に掲載するものとす。

以上を協議し午後 5 時 30 分閉會す。

編輯委員會 昭和 5 年 7 月 2 日(水)午後 5 時開會 出席 俵會長 川上義弘君 室井嘉治

馬君 池田正二君 石原善雄君 田中清治君 足立泰雄君 三島徳七君 鹽澤正一君 廣瀬政次君

1. 協議事項 鐵と鋼第 16 年第 8 號掲載原稿選定に関する件 決定原稿

半鎮靜鋼塊に於ける氣泡に関する研究……………廣瀬政次

純鐵の窒化機構に就て……………田澤敏次郎

二三の廢棄鐵礦石利用に関する研究(II)……………谷山巖

等、2、本月 29 日編輯委員會開催の事、以上にして午後 8 時閉會す。

入會者承認濟

居所又は宛名先	稱號	勤務先或は職業	會員別	入會者氏名	紹介者氏名
市外大島町三丁目三十六番地		鋼鐵 歴 延 業	正	合資會社 東京鋼鐵製作所	川上 義 弘 村松 橋 太 郎
大阪市北區東野田町 大阪工業大學冶金學教室	工學士	同 大 學 講 師	正	松 川 達 夫君	齋 藤 大 吉 井 口 庄 之 助
福岡市外姪濱町二八三三		九州帝大冶金學生	准	濱 謙 次君	井 上 克 己
福岡縣精屋郡宮崎町網屋町 船越善七方		"	"	富 川 直 正君	"
福岡市九州帝國大學 工學部冶金學教室		"	"	竹 澤 丙 午君	"
"		"	"	難 波 靜 磨君	"
"		"	"	山 田 秀 君	"
"		"	"	松 島 靖 君	"
"		"	"	森 三 郎君	"
"		"	"	薄 田 重 郎君	"
川崎市貝塚一三一		日本鋼管會社	"	堀 貫 二君	松 下 長 久
橫濱市鶴見區末吉町二四八		"	"	阿 部 永 介君	"
麻布區筈町七九		東京帝大學生	"	堀 内 深 志君	田 中 清 治
吳市古川町五一原一七二方		吳海軍工廠製鋼部	"	西 川 武 男君	村松 橋 太 郎
兵庫縣赤穂郡那波村字陸 後藤方		播磨造船所鑄物工場	"	橋 田 正 美君	"
福岡縣八幡市製鐵所 銑鐵部第一鑄鑄課	工學士	同 所	"	小 野 武 夫君	平 川 良 彦

會員種別變更承認 下記 17 氏は准會員より正會員に變更されたり

森 寺 一 雄君	松 原 武 三 郎君	南 波 榮 吉君	寺 井 終 一君
宮 崎 松 郎君	足 立 逸 次君	毛 利 猷 三 郎君	淺 田 讓 君
小 林 誠 一君	高 良 淳 君	松 浦 稠 三君	久 保 豐 君
渡 邊 惠 弘君	佐 藤 英 一君	佐々木吉備三郎君	川 端 駿 吾君
下 井 田 四 郎君	以上 17 名		

退會者承認 正會員 村 田 清 塚 本 直 准會員 山 本 光 男

芳 賀 寅 二 郎 石 井 薰 以 上